



令和7年6月3日

文化振興課
直通：092-643-3383
内線：2833
担当：徳永

「ふくおか県芸術文化祭」ロゴマークを決定しました！

県では、文化芸術活動の裾野の拡大や新しい県民文化の創造と発展を図るため、10月から12月にかけて「ふくおか県芸術文化祭」を開催しています。

この度、「ふくおか県芸術文化祭」のさらなる認知度向上と開催事業の一体感の創出を図るため、本文化祭の象徴として「みて、きいて、さわって、文化芸術の秋を五感で楽しんでもらいたい」という思いを込めて、ロゴマークを作成しました。

この新しいロゴマークを活用し、「ふくおか県芸術文化祭」が、より多くの県民の皆様が多彩な文化芸術を、鑑賞し、参加し、創造し、そして楽しんでもいただける機会となるよう盛り上げていきます。

【昨年度の開催実績】

- ・ 県内38の市町村において125の事業を実施。
- ・ 若者のアイデアを取り入れた「オープニングフェス」や、本県に継承されている伝統芸能の魅力を発信する「福岡県伝統芸能フェスタ」など多彩なイベントを開催。
- ・ 参加者は延べ343,875人。



ふくおか県芸術文化祭 2024
オープニングフェスの様子

【ロゴマークのコンセプト】

- ・ みて、きいて、さわって。
文化芸術の秋を五感で楽しもう。
- ・ 五感のうち、創造の源である視覚（目）・聴覚（耳）・触覚（手）をモチーフに、躍動感のあるデザインとした。
- ・ 色は、福岡県の花「梅」と福岡県の鳥「うぐいす」をイメージしたピンクと緑を使用した。



ふくおか県芸術文化祭
Fukuoka Arts and Culture Festival

< 参考（選定の経緯） >

令和7年1月、県内の法人及び個人を対象とした企画提案公募を実施。提案のあった計20デザインの中から、昨年度のオープニングフェスの企画・運営に携わった大学生や、デザイン分野の専門家など5名による選定委員会の審査を経て決定。